

## 報文発表時間割(2日目 6月1日)

A会場「3階 飛翔の間」					B会場「2階 芙蓉の間(東)」					C会場「2階 芙蓉の間(中)」					D会場「2階 芙蓉の間(西)」								
発表時間	課題	番号	報文名	発表者	所属	発表時間	課題	番号	報文名	発表者	所属	発表時間	課題	番号	報文名	発表者	所属	発表時間	課題	番号	報文名	発表者	所属
8:50 ～ 10:20	テーマ名「ICT舗装に関する技術」 座長(新潟工科大学 学長 大川 秀雄)					8:50 ～ 9:05	五	①	塩分吸着機能を付与したコンクリート床版用複合防水工法の開発	佐川 聡	東亜道路工業(株)技術研究所	8:50 ～ 9:05	六	①	寒冷地域における自然土風カラー舗装の適用	野村 悠介	㈱NIPPO 北信越支店試験所	8:50 ～ 9:05	三	①	特別豪雪地帯における連続鉄筋コンクリート舗装の施工について	竹田 勝哉	福田道路(株)新潟本店建設事業部
	三	②	ICT舗装修繕工の課題(MMSの活用と課題)	北添 慎吾	福田道路(株)	9:05 ～ 9:20	五	②	これからの道路橋保全に向けたグースアスファルト混合物の開発	朴 希真	日本道路(株)技術研究所	9:05 ～ 9:20	六	②	特殊フォームドアスファルトを用いた再生混合物の長距離運搬に関する検討	鈴木 祥高	世紀東急工業(株)技術研究所	9:05 ～ 9:20	三	③	路面切削工の生産性向上技術の研究	竹内 伸	㈱NIPPO 総合技術部 生産開発センター
	三	⑤	ICT・IoT技術を活用した舗装工における出来形・品質管理	小沼 幸訓	㈱NIPPO 北信越支店工事部	9:20 ～ 9:35	五	③	橋面舗装表層に使用する砕石マッシュアップアスファルトの配合設計に関する研究	高橋 修	長岡技術科学大学	9:20 ～ 9:35	六	③	遮熱性塗装を施した溶融スラグ混合アスファルトの夏季温度特性	鍋島 康之	明石工業 高等専門学校	9:20 ～ 9:35	三	④	写真測量技術と準天頂衛星を活用した舗装出来形管理技術の開発	其田 直樹	㈱NIPPO 総合技術部 ICT推進グループ
	三	⑥	地上移動体搭載型レーザーセンサーによる舗装面の出来形計測に関する検証	池田 直輝	大成ロテック(株)技術部	9:35 ～ 9:50	五	④	床版上面の損傷箇所判定システムの開発	奥山 誠司	ニチレキ(株)	9:35 ～ 9:50	六	④	アスファルト再生骨材の歩道路盤への有効利用とその効果に関する一検討	井谷 雅司	(国研)土木研究所 寒地土木研究所	9:35 ～ 9:50	三	⑦	生産性向上を目指した舗装切削機のマシンコントロールシステムの開発	城本 政一	大成ロテック(株)技術研究所
	三	⑨	国道359号砺波東バイパスの舗装工事におけるICTの活用	石井 恵夢	北陸地方整備局 富山河川国道事務所	9:50 ～ 10:05	五	⑤	路面耐水処理作業における自走式路面乾燥機の活用	伊藤 圭祐	鹿島道路(株)機械部	9:50 ～ 10:05	六	⑤	施工性改善型改質バインダの低温時の締固め特性について	野本 陽	㈱ガイアート 技術研究所	9:50 ～ 10:05	三	⑧	「転輪型R密度水分計」を用いた路盤の自動締固め測定技術に関する検討	佐々木 恵	大成ロテック(株)技術研究所
	討議・まとめ					10:05 ～ 10:20	五	⑥	高性能補修材を用いた簡易段差修正工法の開発	津田 誠	石川工業 高等専門学校	10:05 ～ 10:20	六	⑥	施工性を改善した白色バインダの開発	木下 創	日進化成(株)技術研究所	10:05 ～ 10:20	三	⑩	舗装修繕工におけるICT技術の活用	阿部 悟	㈱加賀田組
	休憩 (10分)																						
					10:30 ～ 10:45	五	⑦	橋面アスファルト舗装切削残層の不透水性を改善する工法に関する研究	橋本 雅行	(一社)日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所	10:30 ～ 10:45	六	⑦	積雪寒冷地における低燃費舗装の性能持続性に関する検討	川上 篤史	(国研)土木研究所 舗装チーム	10:30 ～ 10:45	三	⑪	待避場整備におけるICTコンクリート舗装の実施方法について	小池 孝昭	北陸地方整備局 新潟国道事務所	
					10:45 ～ 11:00	五	⑧	コンクリート床版に適用可能な改質グースアスファルト混合物の開発	岡島 穂高	大成ロテック(株)技術研究所	10:45 ～ 11:00	六	⑧	日東道におけるワイヤーロープ式防護柵の設置について	鎌田 湧斗	北陸地方整備局 羽越河川国道事務所	10:45 ～ 11:00	四	①	未利用熱エネルギーの利用拡大に繋がる高熱伝導舗装の研究について	美寺 寿人	東邦産業(株)	
					11:00 ～ 11:15	五	⑨	国道8号長岡大橋における橋面舗装の補修について	矢澤 修一	北陸地方整備局 長岡国道事務所	11:00 ～ 11:15	六	⑨	狭小歩道空間における歩行者の安全確保の取り組み	高橋 智子	北陸地方整備局 金沢河川国道事務所	11:00 ～ 11:15	四	②	沿道環境に配慮した物理化学系凍結抑制舗装「ツインメルトペーパーE」	尾崎 風香	鹿島道路(株)技術研究所	
					11:15 ～ 11:30	五	⑩	橋梁の長寿命化を目指した防水・舗装の施工事例	中川 泰成	北陸地方整備局 高田河川国道事務所	11:15 ～ 11:30	八	⑦	室内で計測した3次元データを用いた舗装のテクスチャに関する基礎的研究	池田 茜	日本道路(株)技術研究所	11:15 ～ 11:30	四	③	「弾性シート型凍結抑制舗装」の騒音低減効果と適用事例	黄 旭	㈱NIPPO 総合技術部 技術研究所	
					11:30 ～ 11:45						11:30 ～ 11:45						11:30 ～ 11:45	四	④	新潟市道における表面処理型凍結抑制舗装の試験施工について	杉浦 博幸	前田道路(株) 北陸支店	

### ポスターセッション発表

会場:「3階 阿賀の間」

発表日時: 5月31日14時50分 ~ 6月1日12時00分

課題	番号	報文名	発表者	所属
一	①	耐流動性と耐油性に優れた高耐久アスファルト混合物の開発	小林 靖明	大林道路(株)技術研究所
二	①	小規模管工事における仮復旧用混合物および加熱装置の開発	下野 祥一	㈱佐藤渡辺 技術研究所
二	②	積雪寒冷地域用の高耐久常温アスファルト混合物の開発	平川 一成	大成ロテック(株)技術研究所
二	③	高耐久常温補修材の開発	畠山 慶吾	前田道路(株)製品技術部
二	④	スコップのいらぬポットホール用補修材 TOKE・バック	砂田 良和	東亜道路工業(株) 北陸支店

課題	番号	報文名	発表者	所属
四	①	除雪に対応したシート型凍結抑制舗装の施工事例	本間 悟	福田道路(株)
四	②	グルーピング充填型凍結抑制舗装の施工機械の改良	佐藤 実	世紀東急工業(株)技術部
六	①	積雪寒冷地におけるポーラスアスファルト舗装再考の提案	石丸 博庸	パームス PRMS工法協議会
八	①	トンネル路面排水工用 トンネル専用側溝について	細野 義則	㈱アドヴァンス 開発部
八	②	早期開放可能な防草固化材(ガラスブロック)	中尾 信之	大成ロテック(株)技術研究所

課題	番号	報文名	発表者	所属
八	③	プッシュオフ式トレイによるアスファルト混合物運搬の有効性	梶原 覚	㈱NIPPO 総合技術部
八	④	総合気象GISプラットフォーム『アマテラスAmatellus』	宮川 雅臣	㈱ベストテクニカル サービス
八	⑤	消臭剤を用いたアスファルト舗装工事の消臭対策	田島 英俊	竹中産業(株)

課 題 名
一. 舗装の長寿命化に関する技術
二. 舗装の点検・維持修繕に関する技術
三. ICT舗装に関する技術
四. 路面の凍結・積雪対策に関する舗装技術
五. 道路橋保全に関する舗装技術
六. 環境改善、景観保全、交通安全に関する舗装技術
七. 舗装に関する再生利用技術
八. その他 舗装の調査・設計、施工、材料に関する技術